

あっとほーむ @home情報局

2008/7/7 創刊号

住まいの知識 あれこれ

住まいのための外装点検1

住まいを長持ちさせるためには、折に触れ住まいの健康状態を知っておくことが大切です。そのためには点検が必要。住まいの外観は日差しや風雨にさらされる苛酷な条件下にあるわけですから、定期的に点検するのが一番大切です。と言ってもべつに難しく考えないで、外観を自分の目で見てみると良いでしょう。できれば月に一度位をめぐり、常日頃から心配りをする習慣を身につけましょう。



住まいの健康手帳

高所作業は専門業者にお任せ1

高所作業は大変危険です。少しだから大丈夫とか、高いところは平気だといって安易に屋根に登ると、足を滑らせて転落し、けがや死亡事故につながる危険があります。また瓦の踏み割れやズレなどが雨漏りの原因にもなりかねません。また雨樋に落ち葉やゴミが溜まると雨漏りの原因になるので、2~3年に1回は掃除が必要ですが、こちらも大変危険です。雨樋の掃除や屋根に登る必要が生じた場合は、当社が専門業者にご相談ください。



知っておきたい エイジフリー住宅

住宅づくりのポイント (1)

●動線をより短く、単純にどの部屋へもスムーズに移動ができるように間取りを工夫することが大切です。できればトイレ、浴室、洗面室、居間、食堂、寝室、玄関といった「基本生活空間」を同じ階にし、短くスムーズな動線につながるようにしましょう。全部の部屋を同じ階にするのが難しい場合でも、トイレだけは、夜中にもよく使用するので寝室の近くに配置し、他の階とはエレベーターなどで移動できるようにします。



歳時記

七夕 (たなばた)

旧暦7月7日の星祭り。織女星(こと座のベガ)と牽牛星(わし座のアルタイル)を主人公とする中国の伝説に由来。天帝の怒りを受けて引き裂かれ、年に1度だけ天の川で再会できる二人のロマンチックな物語は誰もが知るところで、「万葉集」には七夕を読んだ歌が130首以上もあるといか。また願い事を五色の短冊に書き、笹竹にかざる風習では、特に仙台市の七夕祭りが有名ですが、これが現在のように豪華になったのは第2次世界大戦以後のことだそうです。



編集室だより

今月より月に1~2度のペースでお役立ち情報などを提供させていただきます。よろしく願います。この季節、家の中の暑さ対策はもちろんの事、エアコンを効率的に稼働させる室内の導線作りなども大切です。せつかくの冷気を上手に循環させるようドアや窓の開閉に気配りを。開閉部分の様々なアドバイスも行っています。お気軽にどうぞ。(担当: 柴田)

皆様の信頼にお応えする確かなパートナー

柴田建設株式会社

〒542-0062

大阪府中央区上本町西3-2-6

TEL:06-6763-0377

FAX:06-6763-0379

tatu@shibata-kensetsu.com

http://www.shibata-kensetsu.com/

@情報局